

# 種がき通報(第2報)

【令和元年7月8日】



宮城県水産技術総合センター  
仙台地方振興事務所水産漁港部  
東部地方振興事務所水産漁港部  
宮城県漁業協同組合  
宮城県漁協各支所青年部・研究会

7月8日に松島湾で臨時のカキ浮遊幼生調査を実施しましたので結果をお知らせします。

## [概況]

1. 定地水温(0m)観測での積算水温は、佐須浜で509.8°C(昨年同時期560.9°C)です。桂島では672.4°C(昨年同時期717.3°C)で600°Cを超えています。
2. 7月8日の松島湾でのマガキ浮遊幼生の出現は全幼生数898~5,146個/100L, 大型幼生数は0~8個/100Lでした。
3. 7月4日現在の熟度指数の平均値は、松島湾(33.8→36.2%), 万石浦(37.8→42.0%)共にやや増加しました。

### 参考:積算温度

魚貝類の産卵やふ化の適温範囲において、水温と産卵・ふ化までの日数との積で、ほぼ一定の値を示します。カキの場合、春になって海水温が10°C以上になってから生殖細胞の分裂・増殖が盛んになることから、10°Cを基準として、それを超えた日々の海水温を積算して総計で600°Cに達した日を産卵開始の目安としています。

## [連絡事項]

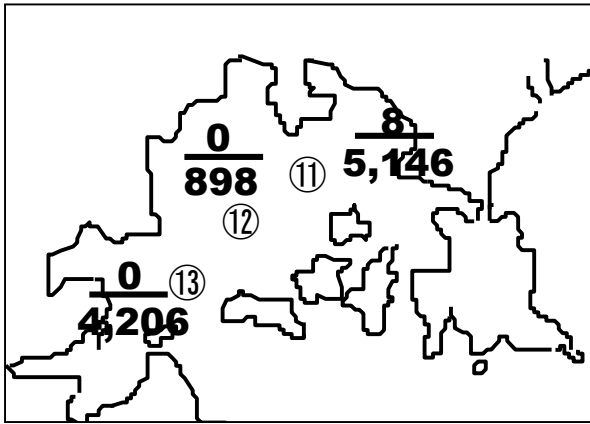
1. 各地先での浮遊幼生観測結果は随時、水産技術総合センター養殖生産チームまでFAX(0225-97-3444)で連絡下さい。
2. 本通報の内容は当センターのホームページ  
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>でもご覧になれます。
2. 定期的な通報発行は7月16日(火)からの予定ですが、臨時の調査を行った場合は随時通報を発行します。

## ▼カキ浮遊幼生の出現状況調査結果

R1 7月8日 9:00~9:30 はれ

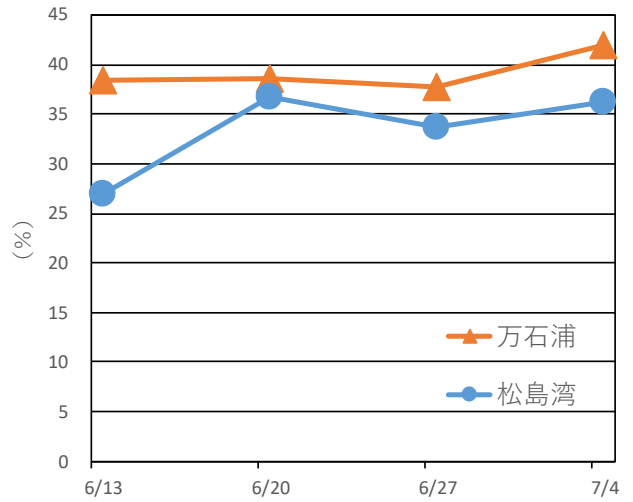
調査点	表面水温 (°C)	比重 (σ15)	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)					合計	
			<100	100~150	150~200	200~250	250<		
松島湾	11	20.8	18.9	5,022	90	14	12	8	5,146
	12	20.8	18.6	882	6	4	6	0	898
	13	20.8	18.9	4,184	14	4	4	0	4,206

### ▼カキ浮遊幼生の出現状況(7/8)



上段: 付着期(250µm以上)  
幼生数  
下段: 全幼生数

### ▼カキ熟度調査結果(7/4)



### ▼研究会による調査結果

観測研究会	月日	調査点	水温(°C)	比重(塩分)	サイズ(µm)別幼生数(個/100L)					備考	
					<100	100~150	150~200	200~250	250<		合計
鳴瀬	7月5日	樺山	21.7	23	0	0	0	0	0	0	
		津島	22.1	25	0	0	0	0	0	0	
		鐘島	22.6	23	12	0	12	0	0	24	
		寒々沢	22.5	23	0	0	0	0	0	0	
		浜市(沖)	20.9	19	0	0	0	0	0	0	
		浜市(岸)	20.9	19	0	0	0	0	1	1	
松島	7月3日	前原	21.6	2.53	—	52	2	1	1	56	種ガキ棚は泥等で計測不能。
		種ガキ棚	24.9	2.61	—	—	—	—	—	—	
		高城	21.5	2.58	—	75	0	0	2	77	
		新力所	21.5	2.58	—	112	5	0	2	119	

### ▼東北地方 1か月予報(7月4日仙台管区气象台発表) (7月6日から8月5日までの天候見通し)

<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北太平洋側では、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は、東北太平洋側で低い確率60%です。日照時間は、東北太平洋側で平年並または少ない確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、東北太平洋側で低い確率70%です。2週目は、低い確率50%です。